

平成29年度
事業報告書

社会福祉法人 多賀城市社会福祉協議会

【社会福祉事業】

1. 地域福祉事業の推進

(1) ふれあいまちづくり事業

希薄化する地域のコミュニティを再生・活性化するため、地域でのサロン活動等に活動資金の助成を行った。

団体数：15団体 助成総額：570,000円

平成29年度助成団体

新田ふれあいまちづくり健康教室、高橋北区町内会・交流サロン「喜多来」、高橋東二区町内会お茶っこのみの会、高崎ふれあい教室、志引ふれあいの会、旭ヶ岡町内会「ハッピークラブ」、伝上山親和会「伝上山茶話会」、黒石崎「まなの会」、笠の会、八幡上一区町内会、八幡下一区区民ふれあい事業、いきいき健康マーじゃんクラブ多賀城、桜木中区お茶会、桜木あやめ会、笑学交1年3組（ランチの会）

※平成30年度は助成総額を増額し、市内全域を対象とした助成の実施を行う。

2. 老人福祉事業の推進

(1) ひとり暮らし老人の会食サービス事業

民生委員児童委員・調理ボランティアの協力のもと、市内65歳以上のひとり暮らし老人の食生活を補うことで、健康増進と安否の確認及び交流を楽しむ場の提供と孤独感の緩和を図ることを目的に会食型サービスを行った。

実績：6月～3月(8月除く) 9回、 延利用者数 628名(平均70名利用)

会場：多賀城市中央公民館(文化センター) 第3・第4会議室

八幡保育所(6月、10月)

利用登録：117名

職員体制： 3名

協力者：管理栄養士ボランティア 1名(献立作成・調理指導)

調理ボランティア 28名(調理)

民生委員・児童委員 54名(送迎、乗降補助、湯茶接待、相談)

事業内容：給食(昼食の提供)、生活事故防止講話(高齢者交通事故防止講話)健康講話(季節による健康管理)、食中毒予防講話、世代交流活動(保育園児との交流)等

	利用登録者	延利用者	協力者数	実施回数
平成28年度	124	623	180	9
平成29年度	117	628	209	9
増減	△7	5	29	0

3. ボランティア啓発事業の推進

(1) 介護支援ボランティア活動ポイント事業

- 1) 登録者を対象とするボランティア講習会の開催（11回開催）

対象者：37名（H29年度対象者 32名、H28年度未受講者 5名）

受講者：33名（H29年度未登録者総数：98名）

- 2) 活動ポイントの管理・転換業務を行った。

ポイント転換交付・振込件数・・・44件（活動者48名）

(2) ボランティア登録に関する整備を行い、対象者の把握に努めた。

21団体、 561名

4. 福祉教育普及の推進

- (1) 学校へ車椅子体験学習の進め方等についての助言及び車いす・白杖の貸出を行った。

山王小・東小・城南小・多賀城小・天真小

車椅子：延23台、 白杖：延45本

- (2) 車椅子操作説明・車いす体験、目隠し歩行及び白杖歩行体験などキャップハンディ体験をとおり、要援護者への支援に関する学習を行った。

多賀城市ボランティア連絡会研修会

5. 福祉機器貸出事業

- (1) 車椅子の無料貸出

保有台数：15台（普通タイプ14台、足こぎタイプ1台）

貸出状況：利用申請 57件、 延80台貸出（普通タイプ）

6. 相談事業の推進

- (1) 心配ごと相談所の開設・・・相談員(民生委員)により実施した。

相談日 毎週月曜日 年間46日 相談件数19件

- (2) 人権相談所の開設・・・相談員(人権擁護委員)により実施した。

相談日 毎月第2月曜日 年間12日 相談件数 0件

特設相談 年間 2日 相談件数 3件

	心配ごと相談 (相談員9名)		人権相談 (相談員7名)	
	開設日数	相談件数	開設日数	相談件数
平成28年度	46	23	14	4
平成29年度	46	19	14	3
増減	0	△4	0	△1

7. 生活支援事業の推進

(1) 福祉サービス利用援助（まもりーぶ）受託事業

認知症や知的障害・精神障害等があることにより、日常生活を営むうえで必要な福祉サービスの選択や、金銭管理・支払いなどが本人のみでの判断では支障をきたす方を対象に、生活支援員が日常生活支援を行った。（対象：宮城県社会福祉協議会と利用契約を締結した多賀城市在住の方）

対象者：11名（平成30年3月31日現在）

（認知症：6名、知的障害：0名、精神障害：4名、その他：1名）

支援回数：延 275回

職員体制：生活支援員 6名、 専門員（宮城県社協） 1名

	対象者	延利用回数
平成28年度	12	240
平成29年度	11	275
増減	△1	35

(2) 在宅歩行困難者に係る移動支援受託事業を行なった。

実績：車両(リフト付)1台、 年間 延35名、延73回利用

対象者：市内に居住し、医療機関や在宅福祉サービスの利用時、一般交通機関での移動が困難な方（市で利用登録された方）

利用登録： 45名（実利用者 7名）

職員体制：運転手（介助員）2名

事業内容：利用登録者の居宅から福祉車両までの介助、移送中の見守り、福祉車両から医療機関・福祉施設までの介助。福祉車両はリフトによる乗降で、車椅子・ストレッチャー使用のままで目的地までの移動支援

	利用登録者	実利用者	延利用回数
平成28年度	48	9	88
平成29年度	45	7	73
増減	△3	△2	△15

※ 利用登録者 H30年4月加除整理する（平成29年度最終登録番号 251番）

(3) 福祉資金の貸付相談状況

【生活福祉資金】

1) 職員体制：総務課/ 生活福祉資金貸付相談員 2名

2) 相談件数

205件（貸付に関する相談：116件、償還に関する相談89件）

① 貸付に関する相談受付：116件

・貸付件数：4件 1,541,000円

（内訳）

緊急小口資金	2件	141,000円
福祉資金福祉費	1件	347,000円
教育支援資金	1件	1,053,000円

・不承認：0件

・取下げ：0件

・県社協への貸付申請提出に至らなかった件数：112件

（内訳）

生活困窮者自立相談支援機関へ繋ぐことで相談終了	8件
他制度の案内（他機関へ繋ぐこと）により相談終了	33件
世帯の収支見直し等の助言により相談終了	6件
他制度案内、助言等を行う機会もなく相談終了	17件
その他（相談継続含む）	48件

② 償還に関する相談受付：89件

（内訳）

資金名	件数
緊急小口資金（特例貸付含む）	63件
福祉資金	8件
総合支援資金	1件
生活復興支援資金	10件
教育支援資金	7件
不動産担保型生活資金	0件
不動産担保型生活資金（要保護）	0件
臨時特例つなぎ資金	0件

（相談内容）

償還金額変更、繰上償還、書類作成指導等：89件

【生活安定資金・高額療養費】

- 1) 高額療養費 0件
 2) 生活安定資金 2件 100,000円

	高額療養費		生活安定資金	
	件数	金額	件数	金額
平成28年度	0	0	5	190,000
平成29年度	0	0	2	100,000
増減	0	0	△3	△90,000

8. 福祉団体への助成及び事業支援

(1) 福祉団体への助成を行うとともに事業支援を行った。

- ① 6.8 市老連シニアスポーツ大会ペタンク競技(中央公園多目的広場)・・・60名参加
 ② 6.27 市老連シニアスポーツ大会グラウンドゴルフ競技(中央公園多目的広場)・・・220名参加
 ③ 7.20 市老連シニアスポーツ大会(多賀城市総合体育館)・・・約600名参加
 ④ 11.8 市老連シニア演芸大会(文化センター大ホール)・・・約650名参加
 ⑤ 11.21 第61回宮城県社会福祉大会(宮城野区 仙台サンプラザ)・・・13名参加
 ⑥ 11.25 民生委員制度創設100周年企画・映画「君の笑顔に会いたくて」多賀城市上映会
 ・・・来場者1,345名
 ⑦ 12.15 平成27年度民生委員・児童委員現任研修会(小野屋ホテル)・・・81名参加
 ⑧ 30.2.4 手をつなぐ育成会成人を祝う会(小野屋ホテル)・・・58名参加

(2) 福祉団体への運営協力(事務局設置)を行った。

- 1) 多賀城市民生委員・児童委員協議会 会員数 89名
 2) 多賀城市老人クラブ連合会 会員数 923名
 3) 多賀城市身体障害者福祉協会 会員数 82名
 4) 多賀城市遺族会 会員数 97名
 5) 多賀城市ボランティア連絡会 会員数 67名
 6) 多賀城市母子福祉連合会 会員数 45名
 7) 多賀城市手をつなぐ育成会 会員数 76名
 8) 多賀城市人権擁護委員 会員数 7名

9. 多賀城市共同募金委員会による事務事業の実施

(1) 多賀城市共同募金委員会の事務局を担い、共同募金奉仕員・民生委員の協力を得ながら、赤い羽根共同募金運動及び歳末たすけあい募金運動を実施した。

1) 赤い羽根共同募金 募金額 6,965,465円

2) 歳末たすけあい募金 募金額 4,083,560円

	赤い羽根共同募金	歳末たすけあい募金
平成28年度	7,041,083	4,067,354
平成29年度	6,965,465	4,083,560
増減	△75,618	16,206

(2) 宮城県共同募金会による配分金事業の広報及び事務受付窓口となり、地域の福祉の向上に寄与した。

1) 共同募金配分金事業（平成29年度事業）による自治会への助成配分

テント配分支援事業配分先：新田二区、新田三区、八幡上二区、桜木東区、桜木南区、桜木北区、鶴ヶ谷区、下馬東区

2) 「住民力・地域力・福祉力を高める支援事業（平成29年度事業）」による地域活動への助成配分

助成先：認知症カフェなかつざいカフェ、高橋南区町内会、志引町内会、旭ヶ岡多幸会、伝上山親和会

3) 赤い羽根「被災地の子どもたちへ絵本を贈ろう！プロジェクト」

絵本・児童書整備助成事業配分先：

多賀城すみれ保育園、おおぞら保育園、MIYAGI子どもネットワーク

4) NHK 歳末たすけあい募金

事業費配分先：メーデルキッズ保育園、あかね保育所

10. 歳末たすけあい配分により生活困窮世帯へ配布した。

配分件数 430世帯・3施設

配分金額 4,088,976円 配分経費 89,984円 残余金 0円

合計 4,178,960円（前年残余金95,400円含）

	配分世帯	配分施設	配分金額
平成28年度	189	3	4,287,758
平成29年度	430	3	4,088,976
増減	241	0	△198,782

※配分世帯数の増加は、配分世帯の基準の見直しによる。

1 1. 広報活動の推進

- (1) 「社協だより No58」を10月に、「社協だより No59」を4月に発行、社会福祉協議会事業活動の啓発に努めた。(発行部数 各27,000部)
- (2) 市広報紙「たがじょう」に関連記事を掲載した。
- (3) 社協会費納入に際しチラシを発行した。
- (4) ホームページによる事業案内・紹介を行なった。

1 2. 社会福祉大会の開催により福祉意識の高揚を図った。

(1) 多賀城市社会福祉協議会会長表彰決定審査会

各福祉関係団体の代表者からなる審査員により社会福祉大会表彰者及び感謝状贈呈者を決定した。

日 時：平成29年10月4日

場 所：社会福祉センター

審査会構成福祉団体：

多賀城市社会福祉協議会、多賀城市社会福祉協議会福祉員、多賀城市民生委員児童委員協議会、多賀城市老人クラブ連合会、多賀城市身体障害者福祉協会、多賀城市手をつなぐ育成会、多賀城市母子福祉会、多賀城市ボランティア連絡会、多賀城市人権擁護委員、多賀城市遺族会

(2) 第8回多賀城市社会福祉大会の開催

多年にわたり社会福祉の功績のあった関係者を表彰し感謝の意を表するとともに、それを通し福祉課題の解決に向けた決意を新たにし、福祉関係者の活動意識の高揚を図った。

日 時：平成29年11月29日

場 所：多賀城市民会館 小ホール

共 催：多賀城市社会福祉協議会、多賀城市社会福祉協議会福祉員、多賀城市民生委員児童委員協議会、多賀城市老人クラブ連合会、多賀城市身体障害者福祉協会、多賀城市手をつなぐ育成会、多賀城市母子福祉会、多賀城市ボランティア連絡会、多賀城市人権擁護委員、多賀城市遺族会

参加者：360名

(第一部) 記念講演：「北欧の福祉と市民意識」

講 師：東北学院大学教養学部地域構想学科 増子 正 教授

(第二部) 式 典：**会長表彰者 74名**

感謝状贈呈者 13名

合計 87名

【多賀城市社会福祉協議会 会長表彰】

- 社会福祉功勞/福祉団体育成功勞・・・31名
- 社会福祉功勞/民生児童委員功勞・・・22名
- 社会福祉功勞/福祉員功勞・・・・・・・・・・9名
- 社会福祉功勞/ボランティア活動功勞・・・12名

【多賀城市社会福祉協議会 会長感謝状】

- 篤志寄贈功勞者・・・・・・・・・・・・13名

13. 社協組織体制の強化推進

(1) 法人統治機構や関係機関の円滑な運営に努めた。

1) 正副会長会議 (場所：多賀城市社会福祉センター)

開催回	年 月 日	内 容
第1回	平成29年5月15日	(議題) ① 平成29年度第1回理事会提出議案について
第2回	8月3日	(議題) ① 第8回多賀城市社会福祉大会について
第3回	平成30年3月2日	(議題) ① 平成29年度第5回理事会提出議案について

2) 理事会 (場所：多賀城市社会福祉センター)

開催回	年 月 日	内 容
第1回	平成29年5月24日	(議案) ① 平成29年度多賀城市社会福祉協議会補正予算(案)について ② 平成28年度多賀城市社会福祉協議会事業報告並びに決算報告について — 監査報告 — ③ 社会福祉法人多賀城市社会福祉協議会役員の選任について評議員会の承認を求めることについて
第2回	6月16日	(議案) ① 会長、副会長及び常務理事の選定について

第3回	10月25日	<p>(議案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 平成 29 年度多賀城市社会福祉協議会収入支出補正予算(案)について ② 社会福祉法人多賀城市社会福祉協議会育児休業規程の一部改正について ③ 苦情解決制度に係る第三者委員の選任について <p>(報告事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 平成 29 年度事業進捗状況報告について ② 第 8 回多賀城市社会福祉大会について ③ 多賀城市社会福祉協議会評議員の退任者について
第4回	12月14日 ※歳末たすけあい配分委員会も同時開催	<p>(議案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 平成 29 年度多賀城市社会福祉協議会収入支出補正予算(案)について ② 平成 29 年度第3回評議員会の日時・議案等について <p>(報告事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 多賀城市社会福祉協議会職員の継続雇用について ② 平成 30 年度以降の復興支えあいセンター事業及び高齢者生活相談所事業について
第5回	平成 30 年 3 月 9 日	<p>(議案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 平成 29 年度第4回評議員会の開催について ② 平成 29 年度収入支出補正予算(案)について ③ 社会福祉法人多賀城市社会福祉協議会職員の定年に関する規程の改正について ④ 社会福祉法人多賀城市社会福祉協議会職員就業規則の改正について ⑤ 社会福祉法人多賀城市社会福祉協議会介護事業職員就業規則の改正について ⑥ 社会福祉法人多賀城市社会福祉協議会職員給与規程の改正及び社会福祉法人多賀城市社会福祉協議会介護事業職員給与規程の廃止について ⑦ 平成 30 年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について <p>(報告事項)</p> <p>平成 29 年度下半期事業進捗状況について</p>

3) 評議員会 (場所：多賀城市社会福祉センター)

開催回	年 月 日	内 容
第1回	平成29年6月8日	(議案) ① 平成29年度多賀城市社会福祉協議会補正予算(案)について ② 平成28年度多賀城市社会福祉協議会事業報告並びに収入支出決算について — 監査報告 — ③ 社会福祉法人多賀城市社会福祉協議会役員を選任について
第2回	平成29年11月10日	(報告事項) ① 平成29年度事業進捗状況報告について ② 多賀城市社会福祉協議会評議員の退任者について (議案) ① 平成29年度多賀城市社会福祉協議会収入支出補正予算(案)について
第3回	12月22日	(報告事項) ① 多賀城市社会福祉協議会職員の継続雇用について ② 平成30年度以降の復興支えあいセンター事業及び高齢者生活相談所事業について (議案) ① 平成29年度多賀城市社会福祉協議会収入支出補正予算(案)について
第4回	平成30年3月20日	(報告事項1) ① 平成29年度下半期事業進捗状況について (報告事項2) ① 社会福祉法人多賀城市社会福祉協議会職員の定年に関する規程の改正について ② 社会福祉法人多賀城市社会福祉協議会職員就業規則の改正について ③ 社会福祉法人多賀城市社会福祉協議会介護事業職員就業規則の改正について ④ 社会福祉法人多賀城市社会福祉協議会職員給与規程の改正及び社会福祉法人多賀城市社会福祉協議会介護事業職員給与規程の廃止について

		(議案) ① 平成29年度収入支出補正予算(案)について ② 平成30年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について
--	--	---

4) 福祉員会議 (場所: 市役所6階会議室)

年月日	内 容
平成29年6月20日	(報告事項) 平成28年度多賀城市社会福祉協議会事業並びに収入支出決算状況について (議題) 平成29年度多賀城市社会福祉協議会会費のお願いについて

(2) 監査により法人経営の適正化を図った。

1) 社協監事監査

日 時: 平成29年5月15日

場 所: 多賀城市社会福祉センター

内 容: 平成29年度多賀城市社会福祉協議会収入支出決算について

2) 指導監査(所轄庁による指導・監督)

日 時: 平成29年12月6日

場 所: 多賀城市社会福祉センター

内 容: 社会福祉法第56条第1項の規定に基づく指導監査

3) 会計指導監査

日 時: 平成29年5月11日、9月12日、12月20日、平成30年2月14日

場 所: 多賀城市社会福祉センター

内 容: 公認会計士による訪問会計指導監査(財務、会計処理について等)

(3) 内部規程の整備や、社会福祉センター内装改修等による快適な労働環境の提供を含めた労務管理の改善に努め、事務事業の効率的な実施を図った。

(4) 自主財源の確保により、安定した組織運営に努めた。

一般会員、特別賛助会員(個人・法人)の加入促進を、福祉員・民生委員児童委員の協力を得ながら行った。

1) 一般会費 7,610,700円

2) 特別賛助会費 2,220,000円 (206件、222口)

合 計 9,830,700円

	一般会費	特別会費	合計
平成28年度	7,609,150	2,380,000	9,989,150
平成29年度	7,610,700	2,220,000	9,830,700
増減	1,550	△160,000	△158,450

13. 多賀城市社会福祉センター維持管理

(1) 管理

- 1) 防火設備定期点検の実施（年2回）
委託業者：ニッタン(株)
- 2) 自動ドア定期点検の実施（年4回）
委託業者：(株)トーコン
- 3) エレベーター定期点検の実施（毎月）
委託業者：(株)日立ビルシステム
- 4) 休日・夜間警備
委託業者：(株)セコム

(2) 修繕

- 1) 社会福祉センター 1階事務室エアコン取付工事/(株)共和電業
- 2) 社会福祉センター 3階相談室改修工事/(株)宮城工務店
- 3) 社会福祉センター 自動火災報知設備・誘導灯工事/(株)共和電業
- 4) 社会福祉センター 昇降機制御リニューアル工事/(株)日立ビルシステム
- 5) 社会福祉センター 社会福祉センター照明LED取替工事/(株)共和電業
- 6) 社会福祉センター 社会福祉センター内装改修工事/(株)宮城工務店

14. 介護保険事業

(1) 居宅介護支援事業 介護支援専門員(ケアマネジャー)5名 利用件数 延1,760件

	平成28年度	平成29年度	増減
延利用件数	1,749	1,760	11

(2) 予防介護支援業務（予防プラン作成業務）受託事業 利用件数 108件

	平成28年度	平成29年度	増減
利用件数	83	108	25

(3) 訪問介護事業 訪問介護員12名

- 1) 訪問介護・・・利用者件数 延343件 利用件数 延5,401件

	平成28年度	平成29年度	増減
延利用件数	330	343	13
延利用回数	5,327	5,401	74

2) 予防訪問介護・・・利用者件数 延130件 利用件数 延759件

	平成28年度	平成29年度	増減
延利用件数	131	130	△1
延利用回数	664	759	95

(4) 多賀城市要介護等認定調査受託事業

介護保険法に基づく要介護認定・要支援認定の訪問調査業務を行った。

1) 調査員： 7名（訪問調査員2名、介護支援専門員5名/居宅介護支援事業兼務）

2) 調査件数：367件（在宅：249件、施設：118件）

	平成28年度	平成29年度	増減
調査件数	552	367	△185

15. 障害者福祉の推進

(1) 多賀城市福祉工房のぞみ園の管理運営

職員体制：園長1名、園長補佐（サービス管理責任者）1名、指導員9名

事業内容：利用者が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、就労の機会を提供するとともに、生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、その知識及び能力の向上のために必要な訓練を個別支援計画に基づき実施した。

利用者：37名（定員35名） 延利用 8,239回

支援内容：

企業内就労支援（1社 コンテナ清掃作業）

施設内作業支援（請負業務：6社 ダンボール加工、テープ分解作業等）

施設外作業支援（請負業務：3社 公園トイレ清掃、他リサイクル資源回収等）

生活訓練（日常生活の基本動作・ルールや基本的な生活習慣を身に着ける支援）

○就労継続支援サービス提供実績（のぞみ園）

	利用登録者（定員）	延利用者	延利用回数	1日平均利用者数
平成28年度	36（35）	438	7,968	31.7
平成29年度	37（35）	430	8,239	31.9
増減	1（0）	△8	271	0.2

また、平成29年9月から月1回土曜日に開園し、利用者の工賃と就労支援事業給付費の増収を図った。

(2) グループホーム「ホーム桜木」の管理運営

職員体制：施設長 1 名、サービス管理責任者 1 名、生活支援員 3 名、世話人 2 名

事業内容：利用者が地域において共同して自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、当該利用者の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて共同生活住居において、相談・入浴・排せつ又は食事の介護その他の日常生活上の援助を個別支援計画に基づき実施した。

入居者：6名（定員6名）

○共同生活援助サービス提供実績（ホーム桜木）

	利用登録者（定員）	延利用日数	1日平均利用者数
平成28年度	6（6）	1,802	5.0
平成29年度	6（6）	1,770	4.9
増減	0（0）	△32	△0.1

※体験ステイは、ホームの利用定員数に達しているため実施せず。

(3) 障害者居宅介護サービス（居宅介護・重度訪問介護・同行援護）事業

職員体制：常勤介護員 4 名、非常勤介護員 8 名（訪問介護・ガイドヘルプ兼務）

利用者：6名、利用件数：延66名、延428回

	利用登録者	延利用者	延利用回数
平成28年度	6	85	827
平成29年度	6	66	428
増減	0	△19	△399

(4) 多賀城市障害者等移動支援(ガイドヘルプ)受託事業

利用者：1名（身体障害1名）、利用件数：延17名、延17回利用

	利用登録者	延利用者	延利用回数
平成28年度	1	20	20
平成29年度	1	17	17
増減	0	△3	△3

16. 指定管理者制度による多賀城市シルバーヘルスプラザ・多賀城市屋内ゲートボール場の受託管理運営

(1) 多賀城市シルバーヘルスプラザ

1) 運営状況（開館日数291日）

- ① 職員体制：館長1名、事務職員1名、看護師1名、嘱託医1名、送迎等2名
- ② 新規利用登録人数 51人
- ③ 利用登録者数 1,453人（男性778人、女性675人）

	平成28年度	平成29年度	増減
新規登録者数	48	51	3
利用登録者数	1,480	1,453	△27

※ 平成30年3月31日現在（年度末比較）

- ③ 個人利用 延23,742人、団体利用3,851人、奉仕・事業利用延4,295人

	平成28年度	平成29年度	増減
個人利用者数	23,479	23,742	263
団体利用者数	3,534	3,851	317
奉仕・事業利用	4,073	4,295	222
利用者合計	31,086	31,888	802

- ④ お風呂利用 延12,839人（1日複数回入浴する利用者も少数いる）

- ⑤ スカイウェル(ヘルストロン)利用 延7,700人

	平成28年度	平成29年度	増減
お風呂利用	12,727	12,839	112
ヘルストロン利用	8,498	7,700	△798

- ⑥ 避難訓練の実施

（第1回目） 期日：平成29年9月25日

内容：通報訓練、消火訓練、避難及び避難誘導訓練

参加者：48名

（第2回目） 期日：平成29年12月21日

内容：通報訓練、避難及び避難誘導訓練

参加者：23名

2) 健康増進事業・会場提供共催事業実施状況

- ① 医師・看護師による健康相談、血圧測定（延259名）
- ② 健康体操教室 参加者44名
期日：平成29年12月20日
講師：市民スポーツクラブ 齊藤まゆみ指導員
- ③ 健康講話 「ピロリ菌と胃がん」 参加者44名

期 日：平成 30 年 2 月 23 日

講 師：関口淳一先生

④ 健康ストレッチ教室（主催：多賀城市保健福祉部） 参加者 3,836 名

⑤ 「ラジオ体操」の実施 毎日館内放送により

3) 利用者交流事業の実施

① H30.1.29 シルバーヘルスプラザ演芸大会開催・・・ 出演者 35 名

4) 修繕

① マッサージチェア操作器等の交換／ファミリーイナダ株式会社 （4月）

② 自動ドア挟み込み防止装置の交換／ナブコシステム株式会社 （5月）

③ 男子浴室ガラス戸レール修理／木村硝子 （6月）

④ 1階事務室、2階管理人室突き合せガラスコーキング修繕／木村硝子（6月）

⑤ 男子浴室シャワーエルボ及び自閉バルブの交換／(有)長尾設備 （11月）

⑥ キューピクル内真空遮断器、継電器交換／(株)共和電業 （12月）

⑦ 外灯（3基）水銀灯交換／(株)共和電業 （1月）

⑧ マッサージチェア操作器の交換／ファミリーイナダ(株) （3月）

(2) 多賀城市屋内ゲートボール場

1) 運営状況（開館日数356日）

○ 職員体制：シルバーヘルスプラザ兼務

○ 利用件数 299件、利用者数 延3,715人、貸出時間 849時間

	平成28年度	平成29年度	増減
利用件数	243	299	56
利用者数	3,447	3,715	268
貸出時間	690	849	159

2) 自主事業実施状況

① 健康増進活動

平成29年度多賀城市社会福祉協議会長杯ゲートボール大会開催

期 日：平成29年10月27日

参加者：27名

協 力：多賀城市 GB 協会

② 地域交流事業

ゲートボールナイター教室

期 日：平成29年10月4、11、18日 参加者6名

3) 修繕

①非常警報器具用予備電池交換／実施業者：宮城防災(株) （3月）

【公益事業】

1. 多賀城市中央地域包括支援センター受託事業

多賀城市内担当圏域、17地区(中央地区)をエリアとした高齢者にかかる総合相談支援業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援、介護予防マネジメント業務並びに保健・福祉・医療との連携をおこなった。

(1) 職員体制：4名（社会福祉士2名・主任介護支援専門員1名・保健師1名 配置）

(2) 活動実績

① 相談援助・調整業務

3,069件（相談援助：1,302件、関係機関との連絡調整：1,767件）

② 総合相談支援業務

822件（来所：212件、電話：387件、訪問：223件、その他：0件）

③ 権利擁護業務

46件（後見人制度：18件、虐待：19件、財産：3件、困難事例：5件、消費者被害：1件、その他：0件）

④ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務 19件

⑤ 介護予防マネジメント業務

1,889件（介護予防プラン作成 / 要介護認定状態区分 要支援1・2）

… 12ヶ月累計

⑥ お元気ですか訪問業務

担当圏域17地区内に居住する75歳以上の一人暮らし世帯・高齢者世帯を訪問し、安否確認並びに日常生活及び心身状態の把握を行った。

・訪問件数：783世帯（一人暮らし世帯 416世帯、高齢者世帯 367世帯）

・安否確認状況

一人暮らし世帯 対象 201世帯（確認231世帯）

高齢者世帯 対象 161世帯（確認185世帯）

	平成28年度	平成29年度	増減
総合相談件数	758	822	64
権利擁護支援業務件数	86	46	△40
包括的・継続支援件数	39	19	△20
予防マネジメント件数	1,707	1,889	182
お元気ですか訪問件数	603	783	180

⑦ 生活支援コーディネーター業務

生活支援体制整備協議体を10回開催し、地域住民や関係機関との対話を通じて、地域の特性や実情、ニーズ、資源等の把握を行った。

参加者	協議体開催日
12名（行政区長、民生委員、介護サービス事業所、保健衛生推進員、郵便局員等で構成）	4/26(水)、5/31(水)、6/22(木)、9/12(火)、10/16(月)、11/29(水)、12/11(月)、1/16(火)、2/19(月)、3/19(月)

⑧ 地域ふれあいサロン「ふらっとよらいん」の開催

平成 29 年7月から、みやぎ生協と協働して、地域での孤立・閉じこもりの防止や生きがいづくりを目的に、ふれあい・楽しい仲間づくりの場として、地域の住民が集うサロンカフェを運営した。

場 所：みやぎ生協多賀城店（毎月第 4 金曜日）

2. 多賀城市社協復興支えあいセンターの運営

(1) 復興支えあいセンター（在宅生活者、災害公営住宅入居者への生活支援）

1) 職員体制：12名配置

センター長1名、補佐1名、コーディネーター2名、生活支援相談員8名

2) 活動拠点

被災者と身近な距離で事業を展開することにより相互関係を深めるとともに、ニーズの変化に即した対応や生活支援・地域コミュニティ復興支援活動を行うために、災害公営住宅高齢者生活相談所内の2箇所に拠点を設置した。

鶴ヶ谷災害公営住宅（高齢者生活相談所と併設） 統括拠点事務所

桜 木災害公営住宅（高齢者生活相談所と併設）

3) 活動内容（多賀城市の復興支えあい委託業務活動含む）

① ボランティア受入れ・派遣：115人

活動内容：地域サロンのイベント支援や運営支援活動 等

② 復興各種イベントの総合調整（外部支援団体・個人受付）：2件

③ 見守り体制の構築

災害公営住宅において「孤立死予防」のため、ひとり暮らし世帯への週に1度、訪問・電話・ライフラインメーターチェックのいずれかによる見守り訪問活動を実施した。

・見守り訪問活動 17,290件

（訪問 4,846件、電話 2,972件、メーターチェック 4,127件、

不在 5,345件）

④ 地域支援活動（生活相談・訪問・地域行事など）

- ・相談受付件数 107件（地域：4件、公営住宅：103件）
- ・訪問活動 400件（地域：4件、公営住宅：396件）
内不在・不明 61件（地域：0件、公営住宅：61件）
- ・イベントや行事活動支援、調査活動 75件（地域：63件、公営住宅：12件）

⑤ 地域サロン（絆づくりイベント）の開催

津波による被害が甚大であった、八幡沖地区・大代西地区・大代東地区・桜木北地区・新田三区地区・鶴ヶ谷地区及び桜木南地区にて、行政区長・民生委員等の協力のもと、地元の公民館や災害公営住宅集会所を会場に「地域サロン」を開催した。

7地区合計：延 58回開催、延 1,092名参加した。

（会場別開催状況）

○八幡沖公民館	6回、	延 144名参加（登録者	38名）
○大代老人憩いの家	6回、	延 95名参加（登録者	33名）
○桜木北区	10回、	延 288名参加（登録者	83名）
・桜木北区集会所	1回	延 22名	
・桜木災害公営住宅集会所	9回	延 266名	
○大代東集会所	6回、	延 61名参加（登録者	20名）
○新田住宅集会所	10回、	延 179名参加（登録者	40名）
○鶴ヶ谷住宅集会所	10回、	延 163名参加（登録者	46名）
○宮内住宅集会所	10回、	延 162名参加（登録者	49名）

⑥ 災害公営住宅高齢者生活相談所の支援

災害公営住宅高齢者生活相談所スタッフと連携のもと、災害公営住宅居住者の安心・安全な生活維持を図るため相談所運営の側面支援をおこなった。

⑦ 心の復興事業「絆づくりコンサート」開催の支援

東北市民バンド協議会が主催する「絆づくりコンサート」について、災害公営住宅自治会、各地区の区長等と開催に向けて連絡調整を行う等の支援を行った。

7会場合計：延 13回開催、延 1,504名参加した

（会場別開催状況）

○桜木住宅集会所	2回、	延 230名参加	
○新田住宅集会所	2回、	延 55名参加	
○鶴ヶ谷住宅集会所	4回、	延 138名参加	
○宮内住宅集会所	2回、	延 21名参加	
○多賀城市文化センター	1回、	700名参加	
○桜木南区集会所	1回、	300名参加	
○新田公民館	1回、	60名参加	

(2) 高齢者生活相談所（災害公営住宅における高齢者見守り業務）

1) 職員体制：生活相談員2名配置（復興支えあいセンターとの連携を図る。）

2) 設置場所：2箇所（桜木災害公営住宅、鶴ヶ谷災害公営住宅）

3) 相談所開設日数及び時間

【常駐による窓口の開設】

桜木住宅 244日

鶴ヶ谷住宅 244日

※月-金曜日の午前9時から午後5時（年末年始、祝祭日は除く）

【巡回による窓口の開設】

新田住宅 46日

※毎週月曜日の午後2時から午後4時（年末年始、祝祭日は除く）

宮内住宅 51日

※毎週火曜日の午後2時から午後4時（年末年始、祝祭日は除く）

4) 活動内容（多賀城市の復興支えあい委託業務活動含む）

① 高齢者世帯を対象とした巡回訪問活動

災害公営住宅において高齢者世帯を対象とした見守り訪問活動を実施した。

・見守り訪問活動：7,838件

（ひとり暮らし世帯（65歳以上）：7,244件、高齢者のみ世帯：579件、
高齢者のいる世帯：15件）

② 内容別相談：170件

・安否確認に関するもの：32件（電話8件 来所4件 訪問20件）

・介護保険や在宅介護に関するもの：10件（電話2件 来所2件 訪問6件）

・認知症に関するもの：1件（来所1件）

・高齢者虐待に関するもの：2件（来所1件 訪問1件）

・経済的及び生活支援に関するもの：17件（電話2件 来所8件 訪問7件）

・健康・保健・医療に関するもの：58件（電話3件 来所11件 訪問44件）

・苦情：1件（来所1件）

・要望：3件（電話1件 訪問2件）

・その他（自治会関連等）：46件（電話3件 来所26件 訪問17件）

③ 関係機関との連絡調整：57件

行政機関：36件（電話：18件、来所等：18件）

社 協：0件

医療機関・施設：0件

包括支援センター： 8件（電話： 1件、来所等： 7件）

居 宅 事 業 所： 7件（電話： 3件、来所等： 4件）

消 防 ・ 警 察 等： 0件

民 生 委 員： 0件

自 治 会 等： 5件（電話： 2件、来所等： 3件）

そ の 他（地 域）： 0件

その他(供給公社等)： 1件（来所等： 1件）

④ 時間外及び休日等における施設管理

機械警備による管理の実施をおこなった。